



今月の表紙

田んぼを走るボート!?

JAいみず野は除草剤散布用無人ボートを導入しました。

走りながら船底から薬剤を水中に放出し、すばやく散布を完了します。大規模なほ場への散布も、水田に入ることなく実施できます。

いみず野農機センターでボートの貸出も行っています。お気軽にJAいみず野までご相談ください。



第18回 通常総代会開催

10議案を原案通り承認



▲水元 睦雄組合長

組合長挨拶

開会に際し、水元組合長が総代各位に多忙の中の出席に礼を述べ、来賓各位には射水市が魅力ある都市として発展し続けるよう更なる活躍を願った。決算は、皆様のご協力により県下トップクラスの成績を確保できたと報告、今後とも皆様に信頼されるJAを目指していくと決意を述べた。

平成30年から行政による生産数量目標の配分が廃止されるなど、農業をめぐる情勢は更に厳しく、JAグループとしてもこれまでの取組の検証を行い「農業者の所得増大」「地域の活性化」に向けて、自己改革の実践に取り組む重要な年になると強調した。

多くの自然災害に見舞われはし



▲議事進行を務める
布川 秀徳議長

だが、1等米比率が97・1%で県下トップクラス、収量も3年連続で射水市が北陸三県トップとなるなど、品質・量ともに高い評価を受けた高品質ないみず野米を生産することができたと報告した。また、「一億円産地づくり事業」で取り組んでいる枝豆は、部会としてJGAPを取得し「安全な農産物の生産」「農業者の安全確保」を目指していると説明した。今後とも組合員・利用者の一層のサービス向上に努めるとし、慎重審議を願い挨拶とした。

通常総代会付議議案

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 第18年度 事業報告及び剰余金処分案承認の件 |
| 報告事項1 | 第18年度 貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の件 |
| 第2号議案 | 第18年度 部門別損益計算書の件 |
| 報告事項2 | JAバンク基本方針の変更の件 |
| 第3号議案 | 第19年度 事業計画設定の件 |
| 第4号議案 | 第19年度における固定資産取得処分に關する件 |
| 第5号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第6号議案 | 信用事業規程一部変更の件 |
| 第7号議案 | 監事監査規程全部改正の件 |
| 第8号議案 | 理事1名補欠選任の件 |
| 第9号議案 | 退任理事に対する退職慰労金支給の件 |
| 第10号議案 | 第19年度における理事の報酬に關する件 |
| 特別決議 | 第19年度における監事の報酬に關する件 |
| | JAグループの自己改革実践の加速化に關する特別決議 |

来賓祝辞

来賓祝辞を夏野元志射水市長、海老克昌富山県議会議員、不後昇射水市議会副議長より受けて議事に入った。



▲左より、ご祝辞を頂いた夏野 元志射水市長、海老 克昌県議会議員、不後 昇市議会副議長

議長選出・議事・特別決議

小川副組合長が議長選任を諮り、作道地区の総代、布川秀徳氏を選出した。布川議長の進行により、第18年度の事業報告・剰余金処分案や第19年度の事業計画、定款・信用事業規程一部変更の件、監事監査規程全部改正の件、理事1名補欠選任の件等、当局説明の10議案を慎重審議の上承認した。なかでも会計監査人の設置・中央会に関する規定の削除・休眠預金等活用法施行に伴う規定追加を変更理由とする定款一部変更の件は特別決議事項となっており、出席者の332票と書面議決の122票と合わせて454票の賛成があり議決権の3分の2以上に達したことにより原案通り可決承認された。

最後に「JAグループの自己改革実現の加速化に関する特別決議(案)」を、夏野邦昭JAいみず野理事事業本部長が「『農業者の所得増大』『地域の活性化』に全力を尽くす」と、力強く決意表明し、満場一致の拍手により採択された。



▲小川 秀明副組合長



▲議案説明をする
塚本 清専務理事



▲決意表明をする
夏野 邦昭理事事業本部長

新たに理事1名の選任

新たに理事1名を補欠選任するため役員選任投票が行われ、出席者の321票と書面議決の122票と合わせて443票の賛成があり、定款に定める2分の1以上に達したことにより下村地区選出の理事として堀 俊之氏の就任が承認された。

役員名簿

代表理事組合長	代表理事組合長	副組合長理事	副組合長理事	専務理事	理事事業本部長	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	代理	監	監	監	監	監	監	監	監	監	監	監	監	監	監	監
夏野元	水谷川元	小川秀	澁谷本	塚本清	夏野元	浦元	源朝	稲垣正	土合茂	臈嶋幸	川東芳	河岸清	尚敏	森井憲	中橋治	笹野信	高口美	西森一	片森美	金谷美	角中美	田中	堀田	田邊	牧野	朽野	川野	田所	清水	坂本	二	

第 18 年度 業務のご報告

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

昨年、環太平洋連携協定（ＴＰＰ）が米国を除く 11 か国で大筋合意され、欧州連合（ＥＵ）との経済連携協定（ＥＰＡ）も大枠合意されました。一方、国内では、30 年度から見直される水田農業政策や、農業競争強化プログラムへの対応が求められ、農政面で大きな局面を迎えた年でした。

農業面では、自然災害の多い年となり豪雨や日照不足に悩まされましたが、主力作物の水稻は平年並みの収量を保つことができ、一等米比率では97.1%と一昨年同様県下トップクラスの品質を誇ることができました。これもひとえに生産者の皆様の不断の努力の賜物と感謝申し上げます。

J A としては、「元気な地域農業の創造と自己改革の実践」をテーマに、役職員が一体となって事業展開に取り組んでまいりました。その結果、主要事業の貯金・共済・販売事業では計画を達成しましたが、貸出金・購買事業ではわずかに計画未達となりました。

なお、金融機関の財務の健全性を示すといわれています自己資本比率は、16.64%（新自己資本比率算定方式）となり、当 J A の財務状況は健全であることを示しています。

(2) 組合員の数及びその増減

（単位：人）

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	5,392	120	178	5,334
	法 人				
	農 事 組 合 法 人	42	2	－	44
	そ の 他 の 法 人	4	－	－	4
	計	5,438	122	178	5,382
准組合員	個 人	7,986	308	194	8,100
	そ の 他 の 団 体	119	1	3	117
	計	8,105	309	197	8,217
合 計		13,543	431	375	13,599

(3) 出資口数の数及びその増減

（単位：口）

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	1,222,831	41,080	37,386	1,226,525
	法 人				
	農 事 組 合 法 人	3,607	150	－	3,757
	そ の 他 の 法 人	100	－	－	100
	計	1,226,538	41,230	37,386	1,230,382
准組合員	個 人	364,817	75,402	7,059	433,160
	そ の 他 の 団 体	4,573	20	210	4,383
	計	369,390	75,422	7,269	437,543
処 分 未 済 持 分		6,046	3,441	6,046	3,441
合 計		1,601,974	120,093	50,701	1,671,366
摘要：(1) 出資一口金額 1,000 円 (2) 当期末払込済出資総額 1,671,366,000 円					

(4) 職員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
一 般 職 員	155	9	15	149
営 農 指 導 員	14	－	2	12
生 活 指 導 員	3	－	－	3
工 場 関 係 職 員	11	－	－	11
計	183	9	17	175
常 備 人	64	10	11	63
パ ー ト	17	－	－	17
計	81	10	11	80
合 計	264	19	28	255

(5) 財務・事業成績の推移

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

区 分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
財 務	事 業 利 益	401,224	327,658	282,259	284,527	
	経 常 利 益	461,120	387,407	336,311	332,248	
	当 期 剰 余 金	252,861	308,681	232,285	239,242	
	総 資 産	130,986,046	133,722,432	137,747,824	143,534,896	
	純 資 産	8,038,848	8,352,347	8,595,361	8,868,699	
信 用	貯 金	120,854,745	122,931,472	126,881,322	132,503,477	
	預 金	85,246,045	88,609,687	93,429,488	99,352,653	
	貸 出 金	29,320,253	28,052,346	27,557,161	27,325,456	
	有 価 証 券	4,051,646	3,846,875	3,835,111	3,826,506	
		国 債	2,251,928	2,147,104	2,135,288	2,126,630
		そ の 他	1,799,718	1,699,770	1,699,823	1,699,876
共 済	長期共済保有高	329,867,440	323,085,122	316,939,623	307,685,846	
	短期共済新契約掛金	499,880	496,579	501,238	512,257	
購 買	購 買 品 供 給 高	3,787,487	3,364,386	3,498,954	3,381,649	
販 売	販 売 品 取 扱 高	2,440,308	2,648,413	2,934,130	2,911,769	
保 管	保 管 事 業 収 益	45,196	43,412	45,364	44,156	
利 用	利 用 事 業 収 益	483,577	474,644	533,928	532,524	
そ の 他	その他事業収益	17,517	17,423	16,625	18,395	
指 導	収 支 差 額	△ 29,664	△ 37,666	△ 32,401	△ 24,464	

(6) 貸借対照表

平成 30 年 2 月 28 日現在

資 産 の 部

科 目	金 額
(資産の部)	
1. 信用事業資産	131,360,286
(1) 現金	454,880
(2) 預金	99,352,653
系統預金	99,352,637
系統外預金	16
(3) 有価証券	3,826,506
国債	2,126,630
地方債	1,699,876
(4) 貸出金	27,325,456
(5) その他の信用事業資産	627,979
未収収益	616,211
その他の資産	11,768
(6) 貸倒引当金	△ 227,190
2. 共済事業資産	10,061
(1) 共済貸付金	6,734
(2) 共済未収利息	61
(3) その他の共済事業資産	3,288
(4) 貸倒引当金	△ 22
3. 経済事業資産	1,579,087
(1) 受取手形	1,675
(2) 経済事業未収金	173,337
(3) 経済受託債権	1,009,368
(4) 棚卸資産	392,956
購入品	392,429
その他の棚卸資産	526
(5) その他の経済事業資産	5,928
(6) 貸倒引当金	△ 4,177
4. 雑資産	143,526
(1) 雑資産	143,597
(2) 貸倒引当金	△ 70
5. 固定資産	4,291,069
(1) 有形固定資産	4,276,625
建物	5,018,588
機械装置	2,187,183
土地	1,419,339
その他の有形固定資産	1,297,467
減価償却累計額	△ 5,645,953
(2) 無形固定資産	14,443
6. 外部出資	6,013,232
(1) 外部出資	6,013,232
系統出資	5,871,718
系統外出資	141,514
7. 繰延税金資産	137,631
資産の部合計	143,534,896

負債及び純資産の部

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

科 目	金 額
(負債の部)	
1. 信用事業負債	133,289,976
(1) 貯金	132,503,477
(2) その他の信用事業負債	786,498
未払費用	303,477
その他の負債	483,021
2. 共済事業負債	401,812
(1) 共済借入金	6,734
(2) 共済資金	185,083
(3) 共済未払利息	61
(4) 未経過共済付加収入	197,880
(5) その他の共済事業負債	12,052
3. 経済事業負債	234,996
(1) 経済事業未払金	88,737
(2) 経済受託債務	146,254
(3) その他の経済事業負債	5
4. 雑負債	211,613
(1) 未払法人税等	77,100
(2) その他の負債	134,513
5. 諸引当金	527,798
(1) 賞与引当金	57,263
(2) 退職給付引当金	424,474
(3) 役員退職慰労引当金	46,061
負債の部合計	134,666,197
(純資産の部)	
1. 組合員資本	8,847,650
(1) 出資金	1,671,366
(2) 資本準備金	40,499
(3) 利益剰余金	7,139,226
利益準備金	1,939,350
その他利益剰余金	5,199,876
リスク管理積立金	1,591,638
情報システム機能強化等積立金	208,979
税効果調整積立金	145,656
農林年金対策積立金	163,640
特別積立金	2,699,796
当期未処分剰余金	390,165
(うち当期剰余金)	(239,242)
(4) 処分未済持分	△ 3,441
2. 評価・換算差額等	21,049
(1) その他有価証券評価差額金	21,049
純資産の部合計	8,868,699
負債及び純資産の部合計	143,534,896

(7) 損 益 計 算 書

〔平成 29 年 3 月 1 日から
平成 30 年 2 月 28 日まで〕

(単位:千円 ※千円未満切り捨て)

科 目	金	額
1. 事 業 総 利 益		2,430,238
信用事業収益	1,134,361	
信用事業費用	315,262	
信用事業総利益		819,099
共済事業収益	599,451	
共済事業費用	28,789	
共済事業総利益		570,661
購買事業収益	3,552,989	
購買事業費用	2,965,186	
購買事業総利益		587,802
販売事業収益	208,399	
販売事業費用	42,283	
販売事業総利益		166,116
保管事業収益	44,156	
保管事業費用	1,719	
保管事業総利益		42,437
利用事業収益	532,524	
利用事業費用	282,198	
利用事業総利益		250,325
その他事業収益	18,395	
その他事業費用	136	
その他事業総利益		18,259
指導事業収入	41,406	
指導事業支出	65,870	
指導事業収支差額		△ 24,464
2. 事業管理費		2,145,711
人件費	1,353,776	
業務費	186,298	
諸税負担金	70,871	
施設費	513,341	
その他事業管理費	21,423	
事業利益		284,527
3. 事業外収益		59,444
4. 事業外費用		11,723
経常利益		332,248
5. 特別利益		38,101
6. 特別損失		40,914
税引前当期利益		329,435
法人税・住民税及び事業税	85,977	
法人税等調整額	4,215	
法人税等合計		90,192
当期剰余金		239,242
当期首繰越剰余金		110,967
情報システム機能強化等積立金取崩額		35,741
税効果調整積立金取崩額		4,215
当期末処分剰余金		390,165

(8) 剰 余 金 処 分 内 訳 (第 18 年度)

(単位：円)

1. 当 期 未 処 分 剰 余 金		390,165,825
2. 剰 余 金 処 分 額		273,274,593
(1) 利 益 準 備 金	50,000,000	
(2) 任 意 積 立 金	190,910,000	
(リ ス ク 管 理 積 立 金)	(80,000,000)	
(情報システム機能強化等積立金)	(70,000,000)	
(農 林 年 金 対 策 積 立 金)	(40,910,000)	
(3) 出 資 配 当 金	24,346,403	
(4) 事 業 分 量 配 当	8,018,190	
3. 次 期 繰 越 剰 余 金		116,891,232

(注) 1. 出資配当は年 1.5%の割合である。
ただし、年度内の増資及び新規加入については日割計算をする。
2. 事業の利用分量に対する配当の基準は次のとおりである。
当年産米（主食用）出荷数量に対し、1 俵（60kg）あたり 70 円（消費税は含まない）の割合とする。
3. 次期繰越剰余金には営農指導、教育・生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額 20,000,000 円が含まれている。
4. 任意積立金における目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩（積立）基準等は次の通りである。

JAいみず野は 平成29年度決算より 事業利用分量配当制度を 導入しました。

事業利用分量配当とは、組合員の事業利用によって生み出された剰余金を、その利用分量に応じて組合員に還元（配当）する制度です。



事業利用分量配当制度の概要

対 象 と な る 方	出資組合員 ※正・准組合員を問わず、年度末（平成 30 年 2 月 28 日）時点で組合員の方が対象となります。 (出資名義人本人)
対象となるお取引	米穀の取引
配 当 の 基 準	当年産米(平成 29 年産主食用)出荷数量に対し、1 俵 (60kg)あたり 70 円(消費税含まない)の割合

第 19 年度 事業計画の基本方針

農業・農村をめぐる情勢は、米国を除く T P P 交渉参加国（T P P 11）との協議や米国との二国間交渉の動向が注視されるなか、政府は「農業競争力強化プログラム」による農政改革を一層加速化しています。

J A をめぐる情勢は、農家組合員の高齢化と世代交代、営農組織化率の向上により、組織基盤が大きく変化し、J A 自己改革の実践が強く求められています。事業面においては、事業総利益の減少傾向が続いており、経営環境は厳しい状況が続いています。

平成30年度は、「第6次3ヵ年計画」と「第46回 J A 富山県大会」の決議実践事項の最終年度であり、政府の農協改革集中推進期間(31年5月まで)をふまえ、J A 自己改革の成果が問われる重要な節目の年度となり、3ヵ年計画達成に向けての取り組みを最重点とするとともに、「農業者の所得増大」「地域の活性化」に向けた J A 自己改革の取り組みを着実に実践することを目指します。

1. 地域農業の振興と主穀作物・園芸作物の複合経営の定着化

- (1) 「地域水田農業ビジョン」を踏まえた地域農業振興計画の実践
- (2) 担い手経営体への総合支援による連携強化の実践
- (3) 実需者ニーズに対応した「いみずの米」の販売・流通ネットワークの強化
- (4) 農産物直売所「菜っちゃん」を中心とした地産地消の推進と消費者との交流
- (5) 1億円産地づくり（枝豆・苺）の生産拡大と販路拡大
- (6) 「枝豆」の安全・安心・信頼獲得に向けて J-GAP 取得への挑戦
- (7) 循環型農業を目指しもみ殻焼却肥料開発研究の継続

2. 暮らしに密着し貢献する事業活動の強化

- (1) J A 女性部と連携した味噌・惣菜加工販売等 6 次産業化や販路拡大への支援
- (2) 健康を守る活動と高齢者助け合い活動への積極的な展開
- (3) J A 女性部との連携による「J A 地域暮らし戦略」の実践
- (4) 地域密着的な情報発信重視の広報活動への取り組み

3. 経営基盤の強化と健全性の向上

- (1) 組合員加入促進の実践
- (2) 経営の健全性の確保と自己資本の充実
- (3) 地域密着活動の取り組み強化
 - ① 身近な支店を拠点とした地域とのつながりづくり
 - ② 年金相談・ローン相談の充実と提案型渉外活動の取り組み強化
- (4) 信頼される経営管理体制づくり
 - ① コンプライアンス態勢の定着と経済事業を含む内部管理体制への取り組み強化
 - ② 活力ある職場づくりの提案・検討による効率的な人材育成への取り組み

役員会だより

第25回定例理事会

日時 平成三十年五月二十六日(出)
総代会終了後より
場所 射水市小杉文化ホールラポール第1研修室

協議事項

- 第一号議案 理事・監事報酬の配分について
 - 第二号議案 富山県検査指摘事項に対する改善状況報告について
 - 第三号議案 (大口貸出) 射水市への貸出金について
- 以上について協議し、全議案承認されました。

報告事項

- 一、4月末実績報告について
 - 二、JA財務モニタリングの県域・全国への報告について
 - 三、第2四半期における余裕金運用計画(案)
- 以上について、報告しました。

監事会

日時 平成三十年五月二十六日(出)
総代会終了後より
場所 射水市小杉文化ホール
ラポール第1研修室

附議事項

- 一、要改善JA要綱・JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち全中および農林中金が定める事項(事業年度末基準)について
- 二、富山県常例検査指摘事項に対する改善状況の報告について
- 三、監事会規則の全部改正について
- 四、監事報酬の配分について

【協同の力 JAいみず野概況】

(平成30年4月末日)

正組員数	5,382人
准組員数	8,217人
みなさまの貯金高	1,298億49百万円
みなさまへの貸出金	271億57百万円
長期共済保有高	3,066億24百万円
購買品供給高	8億98百万円
販売品販売高	49百万円

JAグループ・JA全農とやま 富山県

第36回 農業機械総合大展示会

農機フェア

2018

7/7日土 >>> 8日日

AM9:00~PM5:00 AM9:00~PM4:00

大型機から小型機まで 1000台展示
お得な情報をお届けします

メーカー各社による「デモショー」
デモンストラレーション

会場を回りスタンプを全部集めて GET しよう!

入善高校、中央農業高校、南砺福野高校の生徒さんたちが栽培した花のポット苗プレゼント!

両日先着600名様女性限定

富山産業展示館 テクノホール 東館、西館(新館)
富山県富山市友杉1682番地

ご来場いただいたすべてのお客様が、夏の暑さ、雨といった天候に左右されずに快適な館内で、ご覧いただけます!

低価格 トラクター 共同購入 製品発表!

お笑いライブ 母心

1日目 AM 11:30~
2日目 PM 2:30~

富山県立富山高等学校 藤原部 MARBLES
7/7(土) AM 11:00~
※1回公演のみ お見逃しなく!

特設コーナー

メーカー別展示/生産資材コスト低減/ミニ耕耘機実演/小物販売/オシャレ作業着販売/写真展示/営農/ICT/共済相談/資金相談/リース相談/健康相談 etc...

富山県 富山県

●玄米保冷庫 ●白米保冷庫 ●高圧洗浄機
※対象期間内に予約された方に記念品を直送
ご予約受付中!

～地域みんなで支え合う～

-Series II-



自己改革の実践！



JAいみず野では「農業者の所得増大」「地域の活性化」

に向けた取り組みを進めています。また「中期3カ年計画」に基づき皆様に安心してご利用いただけるJAを目指しています。

●「農業者の所得増大」「地域の活性化」への挑戦



- 所得向上・生産拡大をめざした「JA地域農業戦略（地域農業振興計画）」の策定・実践
担い手の意見・要望を踏まえた支援対策や事業対策を行います。



- 出向くJA営農指導体制の整備と県域担い手サポート機能の充実
「担い手」への農地集積（面積）をすすめるとともに、集落営農の組織化・法人化を図ります。
（平成30年5月31日迄で84%達成）



- マーケットインに基づく生産・販売事業方式への取り組みの推進
実需者ニーズに対応した売れる米の生産拡大に取り組みます。
「1億円産地づくり支援事業」で枝豆の販路拡大、地域ブランドの確立に取り組みます。
「J-GAP」取得に向け、生産管理体制や農産物の安全・安心対策を強化します。



- 低コスト生産技術の確立・普及
水稻直播栽培など低コスト生産技術の確立・普及に取り組みます。



- 「JA地域暮らし戦略」の策定・実践による地域インフラ機能の発揮
食農教育、高齢者生活支援、助け合い活動等を通じ、地域の生活インフラ機能をサポートします。また元気な高齢者の介護予防や、組合員の健康で心豊かな暮らしを築くため、疾病の早期発見、早期治療および疾病予防のための健康管理活動に取り組みます。

●「農業者の所得増大」「地域の活性化」に向けた事業の革新

信用事業

1. 農業の所得増大と地域活性化のお役に立つ対応
2. JAが営農経済事業に全力投球できる環境を整える
3. 農業と、地域や利用者をつなぐ、金融サービスの提供
これらの取り組みを着実に実践します。

共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業振興・地域社会に貢献します。

経済事業

トータルコストの低減、多様な農業者ニーズへの対応に重点的に取り組み、農業者の所得増大を目指します。

次回

次号では「JA自己改革」の具体例を紹介していきます！
お楽しみに～！

小学生の 田植え体験学習



毎年5月の中旬に、市内の小学校では児童による学校田の田植えが行われています。

これは、食農教育の一環として、毎日口にしているお米がどのように作られているか体験してもらうことで、農業の大変さや楽しさなどを感じてもらうことを目的としています。

5月15日(火)には、大門小学校の5年生が学校近くの学校田において、(農)ファームふたくちの皆さんのご指導のより、元気いっぱい田植え体験を行いました。

説明を受けた子供たちは、「ころがし」と呼ばれる木製農具で田んぼにつけられた格子目を目印に、苗を手で植えていきます。はじめのうちは恐る恐る足を入れていた子供たちも次第に水の冷たさや泥の感触に慣れ、いきいきとした笑顔を見せるようになりました。田んぼの中のカエルなどの生き物を見つけて、泥だらけになりながら田植えを楽しむ姿が印象的でした。

育った苗は秋に子供たちの手で刈り取られます。
これからの稲の成長が待ち遠しいです。

大門小学校
5月15日(火)



地域みなさん
ありがとうございました！



ていねいに
ていねいに...



小杉小学校
5月18日(金)



みんな真剣です！



説明を真剣に聞いています。



おそろ おそろ……



がんばりましたー！



こうやって「ころかし」で
あとを付けていくんだよ



片口小学校
5年生
「片五う米」



いえーい！

片口小学校
5月24日(木)



社会に学ぶ



14歳の挑戦



5月7日(月)～5月11日(金)の一週間、射水市内の中学2年生の生徒たちが仕事の体験を行う「14歳の挑戦」が行われました。

「14歳の挑戦」とは中学2年生を対象に1週間の職場体験を通して実際に働くことで働くことの喜びや大変さ、認められたり感謝されたりすることの喜びを味わうとともに、あいさつや言葉遣いといったマナーや社会生活におけるルール的重要性を実感することを目的とする事業です。

当農協でもカーポート大門には大門中学校より2名、射水育苗センターには大門中学校より2名、

菜っちゃん太閤山店には小杉中学校より2名、小杉育苗センターには小杉南中学校より3名の生徒の受け入れに協力させていただきました。

育苗センターでは苗の配達、菜っちゃん太閤山店ではレジ打ちや品出し、カーポート大門では洗車や給油など、たくさんの仕事を体験してもらいました。

初めて働く生徒たちは戸惑いながらも一生懸命働いてくれました。ここでの経験が将来の役に立てば幸いです。



小杉育苗センター

苗運びをしています



菜っちゃん太閤山店

商品の陳列を体験



射水育苗センター

苗運びをしています



カーポート大門

ワイパーもピカピカに?!

児童たちはこれから、お米になるまでの水管理の体験や、観察ノートに成長を記録して学びます。夏休みには、わずかな時間しか見られない稲の花が咲く様子を観察することができるようではないでしょうか。



大きくなあれ

バケツで 稲作りにチャレンジ

毎年恒例の「バケツ稲作り」が、今年も射水市内の小学校4校で行われました。

これは次代を担う子どもたちに、日本の稲作や農業に触れ、もっと身近に考えてもらうことを目的としています。バケツで育てることによって、苗が成長していく様子を、間近で観察することができます。

5月14日には、堀岡小学校の5年生25人が挑戦しました。JA職員に教えてもらいながら、バケツの中で水と床土をよくかき混ぜて、丁寧にコシヒカリの苗を植えました。そこに水を張って、小さな田んぼの出来上がりです。



●班長研修会

去る4月21日(土) 平成30年度いみず野女性部班長研修会が開催されました。来賓に全農とやま(生活用品課) 砂原課長、JA生活部寺井部長をお招きしました。

私達女性部の活動は、総会で承認された年間計画などに基づいて事業を進める事。班長は、地域との連絡係であり、地域で出された意見や要望を本部に伝え、その解答なり解決策を部員の方々と伝えていく大切な橋渡し役であることを聞きました。また共同購入の売上金の一部が女性部の活動費として還元されていることなどを知りました。

今回の研修は、エコープ商品の紹介・なす漬けでおなじみの厚生産業、らっきょう酢の大興産業、糸寒天の伊那食品、歯磨きのサン

ギ、プロハーブ化粧品の岐阜アグリフーズの各社が自慢の商品、試食、試飲、又その使い方等方面楽しく、時には、真面目な話の中での紹介でした。共通していたのは、原料は国産であり、原料の風味を残すなど安心安全へのこだわりを持って商品を提供している事でした。

JAで販売される商品は、一般のスーパーなどには販売されず、独自のブランドです。安心安全を求めて、JAを利用される一般のお客さんが増えてきているそうです。とかくJAの品物は高いと敬遠されがちですが、長く使っているとその違いが分かってきます。やっぱり高いけどおいしい、長持ちするからやっぱりJAで買うわという気持ちになるのは私だけでしょうか？

【参考】

「全農ブランドとは」

国産農畜産物の販売力強化のために全農グループが一体になり取り組む国産の食品ブランドです。

「コンセプト」

- ①国産農畜産物の愛用拡大による国内農業の応援
- ②素材・製法・美味しさにこだわっ

た健康的な食生活の提供

「5つのこだわり」

- 1 国産原料を優先使用
- 2 安全・安心・健康に配慮した商品
- 3 環境に配慮した商品開発
- 4 全農グループが保障する高品質な商品
- 5 お客様に満足いただける「価値」を提供

(小杉支部)



気になった商品や調味料を使って家で作ってみたものを紹介します。

Let's cooking



ハムときゅうりの和え物

材料 (2人分)

糸寒天……………2g
ハム……………2枚
キュウリ……………1/4本
塩……………少々
お好みのドレッシング…適量



糸寒天がツルツルとして今までと違った寒天の食感でした。



作り方

- ①「糸寒天」をたっぷりの水に約20分つけてもどし、水気を切ります。
- ②キュウリは千切りにし、塩もみして水気を切ります。ハムは3mm幅に切ります。
- ③①②を混ぜ合わせ、お好みのドレッシングをかけ和えます。

サラダチキン

材料

鶏むね肉……………250~300g
こしょう……………適量
「塩こうじパウダー」……………1袋(12g)



麹の味が浸みて、むね肉とは思えないしっとりとした肉になりました。



作り方

- ①鶏むね肉は皮を取り均等な厚さになるように切ります。
- ②分量の「塩こうじパウダー」とお好みでこしょうを全体に塗り、ジップロック等漏れない袋に入れます。(この時ジップロックの中の空気は出来るだけ抜くようにして下さい。)
- ③後は鍋に湯を沸かし火を止めてから30分程度浸して火が通っていれば完成です。※もし火が通っていないようならレンジで温めて食べてください。

今後の行事予定

2827 日(金)	1817 日(火)	1312 日(金)	1110 日(木)	1009 日(水)	7月4日 日(水)	29日 日(金)	2822 日(木)	2018 日(水)	6月18日 日(月)
手芸教室 チャレンジ農業	20日(金)	日帰りドック	健康教室	ほっとサロン(下村白石)	ほっとサロン(海老江町)	女性部定例会	ほっとサロン(三日月根)	ほっとサロン(本村)	ほっとサロン(下村増出寺)

サマーカーンペーン

JA いみず野

取扱期間 平成30年
6月11日(月)～8月31日(金)

当JAで
年金振込 給与振込 JAカード JAネットバンク の
いずれかをご利用中の方 または 総合口座への定期受入の方

店頭金利 **+0.10%** 1年(単利型) 上乗せ

窓口での新規預け入れの定期貯金のみ、対象となります。

対象となるお客様 個人の方	対象定期貯金 スーパー定期	お預入れ金額 20万円以上～1,000万円未満	お預入れ期間 1年(単利型)
------------------	------------------	----------------------------	-------------------

(自動継続で預け入れの場合、継続後の利率は店頭表示金利となります。)
※中途解約される場合は、当JA所定の中途解約利率を適用させていただきます。(手数料なし)
※お利息は20.315%(国税15.315%、地方税5%)の分離課税となります。※平成49年12月31日まで復興特別所得税が附加されています。
※金利情勢等により予告なく本定期貯金のお取扱いを中止させていただく場合があります。

期間中、お預け入れの方にプレゼント

おトクな2個セットです

大きめサイズの保冷バックです

◆フードコンテナセット ◆保冷トートバック
※50万円以上新規預入の方 ※100万円以上新規預入の方

※数に限りがありますので、なくなり次第終了とさせていただきます。

JA CARD (←体型)

ICキャッシュカードとクレジットカードが一緒になった



レストラン代 共済掛金 コンビニ タクシー代 給油 携帯電話料金 直売所

いろいろな使えて
便利な一枚!

JA いみず野 直売所「菜っちゃん」でJAカードをご利用いただくと、ご請求時に

5%割引に!!

お得なJAカードを作ろう

※JAカードは、VISAまたはMasterCardのどちらかをお選びいただけます。

特典 初年度年会費無料 さらに下記の①②③の
いずれかに該当する場合は 次年度以降も年会費無料!

①年間12万円以上のカードショッピング ②電気料金のJAカード支払い^{※1} ③携帯電話料金のJAカード支払い^{※2}
※①②③のいずれかに該当された場合、本人会員・家族会員カード年会費とも無料となります。

※1…クレジットカード支払いは口座振替割引が適用されませんので予めご了承ください。 ※2…NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、ワイモバイルが対象となります。

年会費 【次年度以降】本人会員…1,250円(税別)／家族会員…400円(税別)(1枚あたり)
ゴールドカードは年会費無料の対象外【ゴールドカード会員…初年度：本人会員10,000円(税別)、家族会員無料】



毎日の
お買い物
が
お得になるわー♪